

「台湾研修」に期待すること

学校長 駒田 勝

本年度の本校スローガンは、『知を創造する人づくり』です。このスローガンを具現化するために、本校では多様な「生徒研修」を計画しています。この度の「台湾研修」もそのうちの1つです。4年ぶりに再開した昨年度に続いて、本年度もこうして「台湾研修」を実施できるのも、趣旨をご理解いただいた関係機関の皆さま方のご協力あつてのことと、深く感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

さあ、生徒の皆さん。日本を離れ、異国に身を浸す「異文化体験」の始まりです。本研修を通して、海外への興味・関心が一層高まり、世界に目を向けるきっかけの一つとなることを切に願うものです。当然のことながら、台湾での研修は「戸惑い」や「違い」、「疑問」等々を多々感じることもあるでしょう。でも、これこそ「異文化体験」の醍醐味のはずです。この研修に参加したいと手を挙げた皆さんのことですから、持ち前の好奇心を発揮し、この異文化体験を大いに楽しまれることと思います。長い人生の中でも、このような機会はそうそう多くないはずです。是非、自らの目で見て、自らの頭で考え、自らの肌で感じていただき、世界を体感してください。

ところで、2日目にお世話になる「国立台南女子高級中学」は、1917年に創設された台湾屈指の伝統校です。2015年に本校と正式に姉妹校提携を結びました。その目的は、両校の友好親善と共に、教育・文化・スポーツ・科学・社会分野等の交流を主眼とするものです。この度の研修では、日台の生徒同士が共同実験を行い、英語でのプレゼンを行います。また、姉妹校の研究を聴講し、英語での討議も予定されています。これらの交流を通して、皆さんの思考力や共感力、英語コミュニケーション能力と国際性の向上を目指します。

3日目には、科学分野において台湾随一の研究内容と設備を誇る「国立成功大学」でお世話になります。ここでの研修は、最先端科学に関する講義の受講や、共同研究等々が予定されています。科学現象についての新たな知識や技能の習得に加え、発想力や思考力の向上を目指します。

これからの4日間は、皆さんの将来につながる新たな知見等々を得る充実した実り多い研修となると共に、未来に生きる皆さんの大いなる一歩となることを期待申し上げます。

最後になりましたが、この度のお子様の研修参加にご理解・ご協力いただきました保護者の皆さま、そして、本研修の計画・実施にあたり尽力いただいた教職員等々、本研修に関わられたすべての方々に対し、心から感謝申し上げます。